

契約後確認調査の概要

件名： 平成30年度 県単道路橋梁維持(沿道美化)工事
業者名： 株式会社 緑化センター
住所： 管内一円 松本市 笹賀ほか

項目	内容
1 その価格により入札した理由	本工事は剪定が主な工種であり、造園工事業者である当社においては自社の直営および協力会社による施工にて効率の良い施工が可能であり、技術者及び作業員の技術力と経験を活かし当該入札価格においても工事の品質が確保でき良質な施工が可能と判断し、応札致しました。
2 契約工事に関連する手持ち工事の状況	松本市芝沢運動広場除草業務委託 蟻ヶ崎台公園他6公園草刈等業務委託 都市公園緑地害虫防除業務委託 平成30年度 犀川安曇野流域下水道 場内花壇管理業務 平成30年度 犀川安曇野流域下水道 場内除草業務
3 過去10年間に施工した主な公共工事20カ所の業務名、発注者、工事成績評点	別紙-1

記載要領

各様式共通

1. 受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（確認様式1～2、比較様式1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

確認様式1 契約後確認調査の概要

1. 当該価格で入札した理由を、労務費、手持ち工事の状況、手持ち資材の状況、手持ち機械の状況等の面から記載する。
2. 直接工事費、共通仮設費、現場管理費又は一般管理費等の各費目別に、自社が入札した価格で施工可能な理由を具体的に記載するとともに、各理由ごとに、その根拠となるべき以下の様式の番号を付記する（以下の様式によっては自社が入札した価格で施工可能な理由が計数的に証明されない場合は、本様式又は添付書類において計数的説明を行うものとする。）
3. 手持ち工事の状況は、国、長野県及び県内市町村発注の契約対象工事と同種又は同類（建設業法の業種区分）の手持ち工事を記載する。添付資料として、当該手持ち工事に関する契約書等の写しを添付する。
4. 過去10年間に施工した主な公共工事ヶ所は、過去10年間に元請として施工した長野県発注の同種工事の実績について記載する。この際、低入札価格調査および重点確認調査の対象となった工事の実績を優先して記載するものとし、その数が20を超えるときは、判明している落札率の低い順に20の工事の実績を選んで記載する。また、各工事ごとの予定価格、工事成績評定点等を記載する。ただし、予定価格が公表されていない場合、工事成績評定点が通知されていない場合等は、この限りでない。
5. 当該価格で入札した結果、安全で良質な施工を行うことは当然である。

過去10年間に施工した主な公共工事20カ所の業務名、発注者、工事成績評価

番号	竣工年月日	発注者	工事名	箇所名	評価点	備考
1	平成30年3月20日	松本地域振興局	平成29年度 県単治山事業 第3号工事	東筑摩郡山形村 清水寺		
2	平成30年2月16日	松本地域振興局	平成29年度 県単治山事業 第2号工事	安曇野市 金井沢		
3	平成30年2月13日	安曇野建設事務所	平成29年度 犀川安曇野流域下水道 場内剪定管理工事	犀川安曇野流域下水道 安曇野終末処理場		
4	平成29年12月21日	松本建設事務所	平成29年度 県単街路工事	(都)宮渕新橋上金井線 松本市 清水～惣社		
5	平成29年12月20日	長野県環境部	平成29年度 国補自然公園施設等整備事業 第2号工事	松本市上高地 新村橋		
6	平成29年5月18日	安曇野建設事務所	平成29年度 犀川安曇野流域下水道 場内花壇整備業務	犀川安曇野流域下水道 安曇野終末処理場		
7	平成29年1月30日	松本建設事務所	平成28年度 県単道路橋梁維持(兼用側溝)工事	(一)土合松本線 松本市今井		
8	平成28年11月24日	安曇野建設事務所	平成28年度 犀川安曇野流域下水道 安曇野終末処理場 外構等整備工事	犀川安曇野流域下水道 安曇野終末処理場		
9	平成28年11月24日	安曇野建設事務所	平成28年度 犀川安曇野流域下水道場内除草業務	犀川安曇野流域下水道 安曇野終末処理場		
10	平成28年11月10日	松本建設事務所	平成28年度 県単道路橋梁維持(沿道美化)工事	管内一円 松本市笹賀ほか	79	
11	平成28年4月20日	松本建設事務所	平成27年度 県単河川改修工事	(一)鎖川 松本市 下横切水管橋上		
12	平成27年11月30日	安曇野建設事務所	平成27年度 犀川安曇野流域下水道維持管理 事業に伴う場内整備工事	犀川安曇野流域下水道安曇野終末処理場 安曇野市 徳治郎(1)		
13	平成27年10月13日	長野県環境部	平成26年度 国立公園整備事業(直轄施工委任) 第2号工事	松本市安曇上高地 上高地大正池線歩道	76	
14	平成27年4月30日	松本建設事務所	平成26年度 県単砂防事業	(砂)小場ヶ沢川 塩尻市 中原他1		
15	平成27年1月19日	安曇野建設事務所	平成26年度 県単道路橋梁維持工事(歩道リメイク)工事	(一)梓橋田沢(停)線 安曇野市 寺所		
16	平成27年1月8日	松本建設事務所	平成26年度 県単道路橋梁維持工事(歩道リメイク)工事	(国)143号 松本市 信大病院前		
17	平成26年10月7日	松本建設事務所	平成26年度 県単道路橋梁維持工事(沿道美化)工事	管内一円 松本市笹賀ほか	80	
18	平成26年3月28日	松本地方事務所	平成24年度 奥地保安林保全緊急対策事業 第6号工事	安曇野市三郷	68	
19	平成25年6月28日	松本地方事務所	平成24年度 県単治山事業 第2号工事	塩尻市(檜川)ケミ	74	
20	平成24年12月21日	長野県環境部	平成24年度 自然公園施設等整備事業 第3号工事	松本市安曇 島々明施線歩道ほか		

確認様式一2(黒字・赤字ともに記入、しゅん工届提出時に提出) 赤字の理由(赤字の場合)

最終実績額(B)(工事費計)←比較表1	円
最終契約額(C)(工事費計)←比較表1	円
落札率(A/a)←比較表1	%
最終実績率(B/C)←比較表1	%
合計額が、 $B/C > 1.0$ (赤字)の場合記入する	

赤字の理由	
-------	--

各様式共通

1. 受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（契約締結後10日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（確認様式1～2、比較様式1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

確認様式2 赤字となった原因

1. 当該工事で赤字となった理由を、労務費、手持ち工事の状況、手持ち資材の状況、手持ち機械の状況等の面から記載する。
2. 2. 直接工事費、共通仮設費、現場管理費又は一般管理費等の各費目別に、自社が入札した価格で施工可能な理由を具体的に記載するとともに、各理由ごとに、その根拠となるべき以下の様式の番号を付記する（以下の様式によっては自社が入札した価格で施工可能な理由が計数的に証明されない場合は、本様式又は添付書類において計数的説明を行うものとする。）